

第6次総合計画 「中期基本計画」の策定がスタート

市では、平成23年度から「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をまちづくりのキャッチフレーズとする「第6次総合計画」がスタートしました。

総合計画とは、「こんなまちにしていこう!」というまちづくりの目標を掲げ、その実現に向けて必要な取組内容を盛り込み、みんなで力を合わせて高浜市をつくっていくための「まちづくりの設計図」です。

平成25年度は、前期基本計画の最終年度にあたります。少子化・高齢化といった人口構造や社会経済情勢の変化などを踏まえ、新たな課題に対応した市政運営を進めていくため、市民の皆さんの意見などを聴きながら、平成26年度から29年度までに、市民・地域・事業者・関係機関・行政が協働して取り組むまちづくりの目標・めざすべき姿・目標達成に向けての取り組みの方向性などについて、中期基本計画としてまとめていきます。

■総合計画の構成と期間



■「高浜市総合計画審議会」が発足

中期基本計画の原案づくりにあたっては、市職員がまちづくりの現場の声を肌で感じ取りながら、課題の把握、今後の取り組みの方向性・対応策を検討していますが、市民目線の意見・アイデアを聴き、計画原案をより良いものとしていくため、「高浜市総合計画審議会」(学識経験者・市民・副市長 計12名で構成)が発足しました。

第1回(4月22日開催)では、中期基本計画の策定基本方針や、「施策課題カルテ」に基づき、前期基本計画から見えてきた課題や今後の取り組みの方向性などを説明し、高浜市の市政運営・まちづくりに向けての課題認識を共有しました。

これから約1年かけて、さまざまな場面で市民の皆さんとの対話のキャッチボールを重ねながら、計画原案を練りあげていきます。



▲総合計画審議会委員の皆さんと岡岡初浩市長



▲第1回総合計画審議会のようす

◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku> をご覧ください。

◆総合計画審議会は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせてください。

